# 野津原中学校区小中一貫教育

#### 1 研究主題

学ぶ喜びを実感できる教育活動の創造 ~伝え合い、学び合いのできる言語活動の工夫を通して~

#### 2 研究仮説

- ○学ぶ意欲を引き出す「めあて(課題)」の設定、伝え合い、学び合うことのできる「言語活動」の工夫、本時の学び合いを確かめる「まとめ(振り返り)」の3点を意識した授業づくりを行い、**主体的・対話的で深い学び**の実現を図れば、学びに向かう力や自己肯定感を高めることができ、児童・生徒が学ぶ喜びを実感することができるであるう。
- ○教科の学習だけでなく、あらゆる活動の中で、自己の成長を実感できるような振り返りや評価を行うことで、児童・生徒は、成就感や達成感を味わい、自尊感情を高め、自他を大切にする豊かな心を育むことができるだろう。

#### 3 研究の方向性

これまでの野津原校区の連携活動を基本とし、9年間の一貫教育にむけ、それぞれの活動をステップアップする。全体研修の部会を「学習部」「生活部」の2つの部会に分け、主題に迫るために、授業実践や交流活動、特別活動等の実践を通して研究を行う。

#### ①学習部

- ○確かな学力をつけるための「学習の5つの約束」の徹底及び「めあて」「まとめ」を大切に した授業スタイルの研究と実践。
- ○系統的な聞く・話す・書く指導につながる「学び方マニュアル」の実践。
- ○教職員の資質を高めるための乗り入れ授業及び互見授業の研究と実践。

#### ②生活部

- ○学習の基盤となる望ましい集団づくり及び「生活の3つのめあて」の達成に向けた児童・生 徒の実態把握と対策。
- ○豊かな心を育成するためのふれあい行事、ボランティア活動等、異年齢交流の充実。
- ○よりよい人間関係づくりに向けた、児童会・生徒会活動の交流、人権学習、教育相談の充実。

# 研究構想図

キーワード

- の・・・乗り越える
- つ…積み上げる
- は・・・励まし合う
- る・・・ルールを守る

#### めざす児童・生徒像

- ・自ら学ぶ意欲を持ち、知性を高める児童・生徒
- ・自分に自信を持ち、他への思いやりのある児童・生徒
- ・明るく元気にあふれ、たくましい身体と強い意志を持つ児童・生徒
- ・ふるさとを愛し、誇りを持つことができる児童・生徒

学ぶ喜びを実感できる教育活動の創造 ~伝え合い、学び合いのできる言語活動の工夫を通して~

#### 推進部

### 確かな学力

### 小中の円滑な連携

- ·合同研修企画·運営
- ·研究推進
- •公開研究発表会
- •情報発信

### 学習部 生活部

### 確かな学力の育成

- ・「学習の5つの約束」の徹底
- ・授業スタイルの研究と改善
- ・学び方マニュアルの活用 「聞く・話す・書く」
- ・学力向上に向けた取組

豊かな心

- 学習・生活規律と心育て ・「生活の3つのめあて」の
- ふれあい行事の推進

徹底

- ・児童会・生徒会活動の連携
- ・よりよい人間関係づくり

#### 小中連携教育の推進

#### 信頼される学校づくり

- ◎地域の理解と協力を得た開かれた学校づくり
  - ○学校通信・ホームページによる情報の提供
  - ○学校行事・オープンスクールなどの地域への公開

#### 推進部

企 画 部		
教 頭 部 会	校長部会	学 力 向 上 支 援 教 員
1. 企画・運営	1. 企画・運営	1. 企画・運営 2. 学力向上プランの把握、確認、改善
2. 行事調整	2. 推進委員会及び合同会 議における指導・助言	3. 学力向上推進会議への参加 4. 学力検査結果の継続的な分析及び指導
3. 保護者・地域への啓発		の提案
4. 報告文書作成 等	3. 保護者・地域への啓発	5. 取組、成果などの広報誌などでの発信 6. アンケート調査の計画、実施、集約及び 分析(大分市教育委員会より)

小中推進担

- 1. 企画·運営
- 2. 研究推進
- 3. 行事調整
- 4. 乗り入れ授業・中学校体験入学
- 5. 保護者・地域への啓発
- 6. アンケート調査の計画、実施、集約及び分析
- 7. 研究のまとめ 等



### 学 習 部

- 1. 授業スタイルの研究と改善
  - ①明確な「めあて」 ②丁寧な「まとめ」
  - ③わかる授業の創造 ④互見授業
- 2. 「学び方マニュアル」の活用
  - ①「学習の5つの約束」
  - ②「聞く・話す・書く」マニュアルの実施
  - ③家庭学習の系統的指導と内容の充実
- 3. 小中連携授業の推進
  - ①乗り入れ授業 ②合同授業等
- 4. 学力検査結果の分析及び、学力向上に向けての具体策の協議
- 5. 家庭・地域との連携

### 生 活 部

- 1.・「生活の3つのめあて」の定着
  - ・学年ごとの実態情報交換と対策・指導
- 2. ふれあい行事の推進
  - ①合同あいさつ運動
  - ②合同ボランティア活動
  - ③野津原郁々堂
- 3. 児童会・生徒会活動の連携
  - ①人権学習 ②あいさつ運動等
- 4. 少人数におけるよりよい人間関係づくり
  - ①道徳教育の充実 ②人権・同和教育の充実
- 5. 家庭・地域との連携

## 「学習の 5つの約束」

- 1, チャイム
- 2, あいさつ
- 3. めあて
- 4. 聞く・話す
- 5, 姿勢

### 「生活の 3つのめあて」

- 1, 言葉づかい
- 2, あいさつ
- 3, そうじ

### 「ぬまて」の担ニ

<授業スタイル>

### 「めあて」の提示

- •「めあてカード」の活用
- ・白字を赤で囲む

### 聞く・話す・書く

「聞く・話す・書く」力をつける指導の工夫

- ・終わりまでしっかり聞く
- ・相手に伝わるように話す
- ・板書とノートの一体化
- •「聞く・話す・書く」力をつける継続した指導
- ·言語環境の充実

#### 9年間継続した指導

### 「まとめ」で確認

- ・「まとめカード」の活用
- ・白字を青で囲む
- ・一人一人の理解を確認する丁寧な「まとめ」~練習問題・小テスト等

#### 家庭学習

- ・家庭との連携「家庭学習のすすめ」
- ・系統的な指導と内容の充実